



(14)

た山論が起きています。

その頃、金津、丸田とも

幕領でしたが、金津は出雲

崎代官所支配(朝日を除く

旧金津村の大字も同様)、

丸田は桑名藩三重県・預領

(委任統治領)で、同藩柏崎

役所の支配下になりました。

丸田では、既に元禄初期

から金津山に薪、粗袋、萱

用材その他を求めて入会い、

金津に山直銀山年貢を毎

文政の山論(前)

る文政十二年

「山論」とは、一口にいえば入会山の紛争のことです。元禄年間に渡摩堂丘陵における大きな争いがありましたが、実はそれですと降る文政十二年

年納めていました。金津では、これに自村分を合わせ

たことが、元禄四年(一六九一)五月の中野家文書に記されている。記録によれば、文政十三年には金津の山直銀は五拾貳匁七分二厘、丸田はその半額の貳拾六匁二分六厘を金津に入れ

ていました。ところが、丸田では以前から金津山に新畑を開き、これを村高に繰り入れてもらい、直接山直を柏崎役所に納めたいとの意向を再三再四、金津に申し入れていました。これに関する丸田側の考えがどういうものであったかは図り難いのですが、おおよそ次のようなことではなかつたでしょう。まず、山直を直納すれば安いとみたこととです。次に、一日も早く金津の従属的立場から脱したかつたということとです。そして三番目は、幕府代官支配でないことから、同じ幕領であることから、容易にその手続きがでるとみたのでないでしょうか。とにかく金津側では、丸田の申出を許容することは、故なく金津山の一部を丸田に譲ることになるので、簡単にこの話に応じる訳にはいきません。そこで必然的に悶着が起きました。文政の山論の始まりです。(次回へ続く)

新潟県手話まつり

手話により、ろうあ者とのコミュニケーション活動を行っている県内の手話サークルの皆さんが、「第七回新潟県手話まつり」を開きます。手話による寸劇やパントマイム、漫才などが上演されます。

入場は無料です。一般市民の方も多数ご参加ください。

心とき：九月四日(日)の午前

十時・午後四時三十分(受け

付けを午前九時から行います)

心とき：市民会館大ホール

心とき：社会福祉協議会(☎41837)へお問い合わせください。

労働大学講座

県では、労働問題の専門的知識と理解を深めていただくため、次のように労働大学講座を開きます。

寄付

◇老人福祉事業に

匿名希望(四回目)……一、〇〇〇円

山田ハルさん(山谷町一・香典返し)……一〇〇、〇〇〇円

◇児童福祉事業に

ある男氏(七十七回目)……一、〇〇〇円

匿名希望……二、〇〇〇円

◇社会福祉事業に

首都圏新潟市同郷会……一〇、〇〇〇円

篤志に感謝します

座を開きます。

心とき：九月十三日、十四日、二十日、二十一日の四日間

心とき：新潟県労働衛生医学協会五階ホール(新潟市川岸町一・三九一五)

心とき：対象：労働者、使用者、一般百五十人

心とき：受講料：二千円(テキスト代を含みます)

心とき：申し込み：八月三十一日まで

心とき：新潟労働事務所(新潟市川岸町三二一八)☎二五二一三二一八へ。

停電お知らせ

■二十三日の午前八時三十分～正午：小戸下組、川根、出戸の各一部、二ツ屋、小屋場
■九月五日の午前八時三十分～正午：本町四の七日、滝谷本町、秋葉一
■七日の午前八時三十分～正午：四ツ興野の二部、大秋、蔵曾根

お買物、ご用命は市内で

秋の気配を感じて

白い大きなカラーのワンピース・エキゾチックな柄を生かしたスリムシルエット・カジュアル感覚でチェック&ストライプ・服装計画はお早めに!



SENSE & IDEA

(有)洋装のきむら

きむら

新津市本町3丁目2番15号 ☎2-1495

《エ イ ゼ ン》

住まいの修理専門

小さな事でもお気軽にご相談ください。

(塗装・板金・左官・その他の工事もやっております)

住宅管理維持サービス

くまくら

☎4-5994

新津市善道町1丁目3-30 (夜間兼用)